

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は令和6年度当初予算や令和5年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

元日に発生した令和6年能登半島地震は、県内観測史上最大の震度7を記録するなど県政史上未曾有の大災害となり、能登地方を中心に道路や上下水道などのインフラが甚大な被害を受け、多くの方々が避難生活を余儀なくされるとともに、事業者も極めて大きな打撃を受けています。

こうした状況を踏まえ、令和6年度当初予算は、地震からの復旧、そして能登の創造的復興の実現に向けた施策を最大限盛り込み、県政史上初めて、1兆円を超える規模で編成したところであります。

県では、地震発生直後から、国や全国の自治体、自衛隊、消防などの関係団体からの多大な支援をいただきながら、人命救助やインフラの確保、物資の支援、避難所等での生活支援などに、全力で取り組んできました。引き続き、被災地の声をしっかりと受け止め、1日も早く被災者の生活と生業を再建し、創造的復興を実現できるよう、全庁総力を挙げて取り組んでまいります。

また、石川県成長戦略に掲げる「幸福度日本一の石川県の実現」に向けた取り組みを停滞させることのないよう、引き続き、デジタル化やグリーン化をはじめとする時代の潮流を捉え、石川の新たな価値の創造や、県民が健やかに安心して暮らせる社会の構築などにしっかりと取り組んでまいります。

本県は、これまで、職員数の削減をはじめとする行財政改革に取り組んできた結果、近年、基金の取り崩しに頼らない収支均衡の財政運営を行ってまいりましたが、地震対策に多額の財政支出を要した結果、財政調整基金の大幅な取り崩しを余儀なくされています。

復旧・復興にかかるさらなる財政需要、社会保障関係経費の増加など、今後の財政状況は厳しさを増すことが予想される中、引き続き、中長期的な展望に立った持続可能な財政基盤の確立に向け、歳入歳出全般にわたる各種の改革を間断なく進めてまいります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

令和6年6月1日

石川県知事 馳 浩

もくじ

第1 令和6年度当初予算の概要	2
I 当初予算編成の基本方針.....	2
II 当初予算の主な施策.....	3
III 当初予算の状況.....	6
IV 一般会計歳入予算.....	8
V 一般会計歳出予算.....	10
第2 石川県の財政状況	14
I 石川県の財政状況.....	14
II 今後の財政見通し.....	22
第3 令和5年度下半期の補正予算と決算見込みの概要	24
I 令和5年度下半期の一般会計予算の補正状況と主な内容.....	24
II 令和5年度予算の繰越.....	28
III 令和5年度の一般会計決算見込み.....	29
第4 令和6年度当初予算を家計簿に例えると	30
資料編	33